

感謝の気持ちを込めて実施し
全国に発送しました



目次 Contents

役員研修	2~3
酪対活動	4
Hokkaido Milk Summit 2025	5
青年部・女性部活動	6~9
同志会通信・美原酪農振興会	10
中春別酪農振興会	11
中春別和牛研究会・豊原酪農振興会	12
年金友の会	13

年末・年始の業務日程表	14
別海高校活動報告	15
販売通信	16
営農対策情報	17
酪農試験場通信	18
生乳課情報	19
理事会の動き・乳質乳価	20
占い・脳トレ	21
クロスワード	22

人を大切にする会社から学ぶ

令和7年度 農協役員視察研修



最初に訪問したクラウド勤怠システム「キンタイミライ」を開発する名古屋市のIT企業、株式会社ネオレックスです。社員数約60名ながら、大企業向け勤怠管理システムで国内トップクラスのシェアを持つ実力派企業です。

特に印象深かったのは「採用への徹底したこだわり」です。同社では、社長自らが応募者1人につき2時間以上の面談を複数回行い、応募者が自分の生い立ちや価値観を自然に語れるようなスタイルを採用しています。これは「入社後のミスマッチを防ぐ」ためであり、結果として離職率が極め

令和7年10月29日から11月1日にかけて、当組合の役員8名と事務局1名が愛知・大阪方面を訪問し、先進企業の組織づくりを学ぶ視察研修を行いました。近年、当組合では中堅層の不足や離職など、組織力の維持に関わる課題が顕在化しています。こうした背景から、今回は「人が辞めない会社」「社員を大切にする会社」として知られる2社を訪れ、農協運営に生かせるヒントを得ることを目的に実施しました。

■ ネオレックスが実践する「人が辞めない会社づくり」

て低くなっています。さらに、社員同士が互いを理解し合う仕組みづくりも特徴的でした。全員発言型の朝礼、社員提案の社内プロジェクト、イベントを通じて新たな一面を知る取り組みなど、コミュニケーションの量だけでなく「質」を高める工夫が随所にあります。また、「社員をお客さん扱いしない」という考え方にも印象的でした。リーダーが「してあげる」発想に偏ると社員が受け身になり、組織全体が弱くなる。だからこそ、社員自身が主体となり「自分たちで職場を良くしていく」意識を持つことが重要だという言葉に、参加者は深く頷いていました。

■ 家族と地域で支える組織づくり — 宮田運輸の挑戦 —

2社目として訪問した大阪府高槻市の株式会社宮田運輸は、「人を大切にする経営」を徹底している物流企業です。物流業界は離職率の高さが問題視されることも多い業界ですが、同社は家族・地域とのつながりを軸に独自の組織づくりを実践しています。

象徴的なのが「子どもミュージアムプロジェクト」です。子どもたちの描いた絵をトランクにラッピングし、地域の見守り意識を高める取り組



みで、全国から注目を集めています。応募のきっかけが「子どもの頃に見たラッピングトラック」だったという社員もいるほどで、人材確保にも良い影響を与えていたとのことでした。

また、家族の会社参加もユニークです。

月次報告会に家族が参加できたり、出社時のコーヒーを家族直筆のメッセージ入りタンブラーで提供したりと、社員の家庭と会社が自然につながる仕組みが整えられています。こうした取り組みが社員の誇りや帰属意識を高め、結果として定着率の向上につながっています。

さらに、採用に関しては「どんな人でも受け入れる」というスタンスを持ち、多様な人材を排除しない姿勢が貫かれていました。企業としての社会的役割を意識した取り組みでもあり、組合が地域とともに歩む姿勢と相通じる部分を感じました。

今回の視察を通じて、2社に共通していたのは「社員を組織の中心に据える」という考え方でした。コミュニケーションの活性化、職員の主体性を引き出す仕組みづくり、家族や地域とのつながりを大切にする姿勢など、今後の事業運営に向けたヒントが多く得られました。

今回の視察で得た気づきを活かし、これからも持続可能で魅力ある事業運営に取り組んでまいります。



道議・道農政部との意見交換および中央要請

中春別酪農対策協議会（会長 上田泰治）による農政運動を11月14日（金）～15日（土）および11月25日（火）～27日（木）にかけて実施いたしました。

令和8年度農業関係予算に係る中央要請運動として農業予算確保に向けた各種対策への提言や要望等を限られた時間の中で精力的に実施いたしました。

11月14日には地元選出道議および北海道農政部との意見交換を実施し、上田会長より当地区の近況や概要について説明を行い、畜産クラスター

事業の機械導入に係る知事特認、新規就農者対策、草地整備事業関連対策の運用、有害鳥獣対策等について意見交換をおこないました。国会議員への要請については、道内選出の衆議院議員および参議院議員を中心に要請をおこない、畜産クラスター・草地整備事業関連事業の運用見直し、国営かんがい排水事業の運用、資金償還期間の延長、有害鳥獣対策等を中心に現場の厳しい状況を伝え、より効果的な政策が実施されるよう政策提案書の提出をいたしました。



J A 中春別

事務局 事務理
天野 拓弥
計6人

（中央要請 要請者）
中春別酪農対策協議会
会長 上田 泰治
副会長 中島 哲郎
常任委員 売場 純
常任委員 藤倉香津靖

J A 中春別

理 事務局 事務理
天野 拓弥
計4人

（道議および道農政部 要請者）
中春別酪農対策協議会
会長 上田 泰治
副会長 中島 哲郎
常任委員 売場 純
常任委員 藤倉香津靖

Hokkaido Milk Summit 2025

良質生乳生産推進委員会にて参加



11月21日札幌市内にて、北海道乳質改善協議会による「Hokkaido Milk Summit 2025」が開催されました。酪農家や関係機関が多く参加し、酪農学園大学教授やホクレン職員、酪農家などが講演・発表を行い、参加者は酪農経営のスキルアップへ向けて知識を深めました。

同講演は、今年で32年目。昨年から「Hokkaido Milk Summit」に名称変更し、酪農経営のコスト低減や良質乳生産をめざす目的で酪農家の優良事例や研究発表を通じて酪農経営の安定と乳質の向上を図るための講演として開催されました。

講師として登壇したホクレン畜産生産部 技監 岩渕 慶 氏は講演1「北海道の草地で拡がる強害雑草ハルガヤについて」と題して、近年の暑熱や干ばつの影響により草地が夏枯れを引き起こし、それによりチモシーが死滅しハルガヤ（雑草）が侵入してきていること。また、ハルガヤは10a範囲に生息すると約400kmもの地下茎を伸ばすと言われており、非常に厄介な雑草となることから草地更新や除草剤散布が重要であることなどが挙げられた。講演2では、酪農学園大学 獣医学類 准教授 権平 智 氏が「呼吸器の病気・将来的な生産性への影響」と題して、子牛の呼吸器系の病気は発症してから対処するのはマイナススタートとなるため、事前予防して発症させないことがプラスを生み出す。また、人間の赤ちゃんはお腹の中で母体から抗体を受け取れるが、牛の赤ちゃんは胎盤構造が特殊のため抗体が受け取れず免疫ゼロで生まれてくることから、分娩後早急に初乳給与し抗体を取り込むことが子牛

を健康に飼育するために重要であると挙げられた。

講演3酪農家事例発表ではJA陸別町 (有)銀河牧場 村上 裕子 氏とJA北宗谷 (株)栗城牧場 栗城 一貴 氏の2農場がそれぞれ自分達の農場規模やスタイルに合わせた手法を常に模索し、時代に合わせた変化もしつつ、現在の飼養管理方法に至ったことや今後の取組予定などを発表しました。(有)銀河牧場では特に哺育・育成部門を重要視し哺育・育成段階でその後の乳量や増体、繁殖成績にまで繋がるのでとても重要。(株)栗城牧場では、共進会出品農家としても有名であるが、「共進会のために牛を作るのはなく、農場全体を良くすることで共進会向きの牛が出てくる」と発表されました。また、両農場が共通していた部分は、体細胞数は当然の事とし、乳房炎や疾病など全ての事に対して、「なってから対策をするのではなく、ならないためにどのような飼養管理をしたら良いか、またそれに伴ってより良い生乳出荷をしたいという意識や気持ちが大切」であると述べられました。

同講演資料については、生乳課にてデータ保存しておりますので、ご興味のある方は生乳課までお問い合わせ願います。

Bright Future ～新たな時代へ～



「Bright Future ～新たな時代へ～」と題した根室地区JA青年部大会が11月7日(金)根室農業会館にて開催され、地区内の盟友が一同に集いました。

根室地区青協の小出会長より挨拶があり大会が始まりました。

JA青年部活動、盟友との関わり、青年部活動を通じて感じている熱い想い、これから目標などの発表を話してきました。

始めて「青年の主張発表」が行われ、各単組の代表者が、組織での活動内容や、農業や青年部活動を通じて感じている熱い想い、これから目標などの発表を話してきました。

惜しくも最優秀賞は逃してしまいましたが、JAけねべつ青年部の影山成臣さんが最優秀賞に選ばれました。大学を卒業し実家の酪農業に従事した影山さんが青年部に入部し、食育部会に入り計根別学園の子供たちに食育としてチーズ加工研修を行った際自分の絞った生乳でチーズ作りをする機会があり、搾乳を

いる取り組みの一つである「アーモレスリング大会」が行われました。当地区からは山崎部員が出場し、惜しくも敗れてしまいました。優勝は道東あさひの福岡裕也さんとなりました。

作業の一つとしか考へていなかつた影山さんが、自家の生乳からできたフレッシュチーズを食べる子供たちを見て、「牛乳や乳製品にもっと興味を持つてもらいたい」「皆で乳製品を作り食べるところまでやりたい」などとチーズ加工研修を行ったことをきっかけに、自分が子供たちに伝えたい思いや自分の夢を話されておりました。

青年の主張発表後は休憩を挟み、例年会場を盛り上げて

しました。

惜しくも最優秀賞は逃してしまいましたが、JAけねべつ青年部の影山成臣さんが最優秀賞に選ばれました。大学を卒業し実家の酪農業に従事した影山さんが青年部に入部し、食育部会に入り計根別学園の子供たちに食育としてチーズ加工研修を行った際自分の絞った生乳でチーズ作りをする機会があり、搾乳を

作業の一つとしか考へていなかつた影山さんが、自家の生乳からできたフレッシュチーズを食べる子供たちを見て、「牛乳や乳製品にもっと興味を持つてもらいたい」「皆で乳製品を作り食べるところまでやりたい」などとチーズ加工研修を行ったことをきっかけに、自分が子供たちに伝えたい思いや自分の夢を話されておりました。

休憩後は、フリーランス農家の小葉松真里講師による「今後の北海道農業について」と題して講演会が行われました。フリーランス農家を目指した経緯やフリーランス農家の取り組みなどを紹介して頂きました。

「活動時だけ関わるのではなく活動後も関わり続けることで新しい仲間が増え新しい



活動の幅が広がる」などとお話をいただきました。盟友一同、今後の酪農の刺激となる貴重な経験ができました。

青年部道内視察研修会 新しい知識を学び、今後の酪農経営の糧に。

○雪印メグミルク株式会社札幌工場

2日目は札幌市東区にある雪印メグミルク株式会社を視察しました。今回はA+Bコース(工場見学、2F展示室、3F展示室の見学)の100分のコースを視察しました。

2Fの展示室では主に製造している商品の歴史を見学し、1箱200gのバターを製造するためには雪印おいしい牛乳200mlが21本分、6Pチーズを作るには雪印おいしい牛乳1ℓが1本分など細かい知識まで学ぶことができました。さらに今ではなかなか見れない昔のパッケージなどを見て、現在のパッケージと比較することもできました。

3Fの展示室では雪印メグミルクの会社などの歴史を見学し、戦時中から現在までを説明して頂きました。昔の人の努力や現在までの進化、事件など普段知ることのない知識を得ることができました。

工場見学では、実際に製造しているところを見学し、どのように製品が作られているのかを知ることができました。昔と比べ、製品が完成する速度が速かったり、1回の製造に完成する量が多かったりと、時代の変化を感じられることができました。また見学を通して美味しいだけではなく、お客様への健康、安心、安全まで、全てを考えて製造していることがわかりました。

今回の視察を通じて得たことを活かして、これからの中農や青年部活動に努めていきたいと思います。



青年部では10月29日(水)から31日(金)にかけて部員5人参加のもと知識向上を目的に視察研修会を実施しました。

○株式会社 サンエイ牧場

1日目は広尾郡大樹町にあるサンエイ牧場を視察しました。

サンエイ牧場は従業員数が60名おり、とても大きい牧場でした。1994年に設立し今年で31年を迎えるが、外観内観ともに綺麗で、状態も良く丁寧に活用している様子がみられました。乳牛、黒毛和牛合わせ、計2,984頭飼養しているとのこと。



2025年の3月には従来のロータリーパーラーに加えて最新のロボット牛舎を稼働し、以前は8~9人必要だった搾乳作業が3人で500頭を管理できるようになり、最新のロボット牛舎では年間7,000tの出荷が見込めるようになったとお話をっていました。



またサンエイ牧場では、牧場見学の受入や耕作放棄地の有効活用、今年からはロケット燃料や国産ウイスキー事業への参画など大樹町全体の活性化に繋がる取り組みも現在行っているとのことでした。



女性部

宿泊研修



1泊2日の札幌・定山渓へ行ってきました。

11月12日(水)～11月13日(木)にかけて部員12名参加のもと宿泊研修を実施しました。

1日目は北海道コカ・コーラボトリング(株)札幌工場を見学し、製造ラインが実際に稼働している様子を見ながら飲料がどのような工程を経て完成するのかを詳しく学びました。また、リサイクルペットボトルが完成するまでの行程を知ることができ、ものづくりの現場を理解する貴重な機会となりました。

その後、定山渓に移動し力フェ崖の上に立ち寄って、定山渓万世閣ホテルミリオーネに宿泊し温泉や食事を楽しみながら親睦を深めました。



今回の宿泊研修では、産業・スポーツ・歴史と幅広い分野に触ることができ、女性部としての親睦も深まり、有意義な2日間となりました。

2日目は大倉山ジャンプ競技場を訪れ、ジャンプ台を間近で見てその高さや角度に圧倒され選手が競技に挑む厳しさを改めて感じることが出来ました。リフトに乗り、上へあがると展望台があり、展望台から眺めた札幌の景色も素晴らしい。参加者全員が印象に残った様子でした。続いて赤れんが庁舎を見学し、北海道の歴史や建設当時の建築様式について学びました。館内の展示を通して地域の歩みを知り、歴史への理解がより深まりました。



第53回 別海町酪農女性のつどい



10月22日(水)に別海町生涯学習センターのみなくるにて、第53回別海町酪農女性のつどい「女性の健康～身体との対話と心の潤い」が開催されました。

第一部では、助産院ハイジア 代表 佐藤はるみ氏による、女性のための健康診断の読み方についての講演を聴き、改めて自分自身の健康について学びました。

第二部では、(合)リンデンフラワー 代表 荒谷智子氏によるアロマクラフト講習会が行われ、アロマミスト・アロマヘアオイル・アロマハンドクリーム作りを行い参加者は自分好みの癒される香りを作ることができ、また他の参加者と交流し、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

梱包作業を実施しました

青年部・女性部合同お歳暮ギフトセットの梱包作業を12月3日(水)に行いました。

Aセットはなかしゅんロール・スイートポテト・べつかいのバターどら焼き。Bセットは乳業興社乳製品セット。Cセットにはキタウシリ牛ハンバーグと牛サーロインステーキ、バター。Dセットにはキタウシリ牛ハンバーグと青年部のオリジナルコラボカレーをセット内容としました。

青年部・女性部ともに協力し、スムーズに梱包作業をすることができました。

セット受注結果は下記の通りとなりました。

沢山のご注文いただき、誠にありがとうございました。

今後も青年部・女性部でより一層協力し合い、更なる消費拡大を図って参りますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

Aセット	61セット
Bセット	88セット
Cセット	85セット
Dセット	38セット
合 計	272セット



ドライフォグシステム講習会



同志会通信



中春別乳牛改良同志会（会長 寺澤 佳吾）では11月25日(火)に団地センタートレーニング室にて(株)北海道クボタ中標津営業所の方を講師に招きドライフォグシステムについて講習会を開催しました。

ドライフォグシステムとは、超微粒子の霧を発生させて均等散布し、効率よく気化熱による冷却を行うシステムのことです。(株)北海道クボタでは花粉より小さい約20ミクロンの微細な粒子を噴霧することによって牛体や敷料、飼料、牛床、牛道は濡らすことなく牛舎を冷却することができます。稼働開始する湿度や噴霧・中止は制御盤で設定し自動管理が可能となっており湿度センサーによる制御もできるため、放牧で牛舎が空になっている時間帯には機械を止めておく等の細かい調整も可能とのことでした。

講習会後の質疑応答では、使い続けた際の湿度の上昇の懸念等についての質問がなされ活発な講習会となりました。

美原振興会 研修旅行

美原振興会では、12月1日(月)に会員6名参加のもと北広島市にあるMPアグロ株式会社による免疫に関する講習会を行いました。

まずはHuvepharmaJapan株式会社、奈良和博講師による乾乳期対策についての講習会を行いました。会社概要の説明後、B-Actのご紹介、新製品Taristop TBのご紹介をしていただきました。B-Actの製品には、B-Act500、B-Act100の2種類あるとのことで違いは、B-Act500のほうが薄く、B-Act100のほうが濃いとのことです。新製品のTaristop TBは主に牛に飲ませて乳量を落とす効果があるとのことです。乾乳時に乳量を落とし、乳房の休息、乳房炎リスクの回避などに役立つとのことでした。

次に物産アニマルヘルス株式会社、中村公紀講師による駆虫対策についての講習会を行いました。会社概要の説明の後、WキレートキャトルM300についてお話を頂きました。WキレートキャトルM300は搾乳牛に使用すると、夏場の大腸菌性乳房炎が減少、暑熱疲れの牛が減り食いどまりが減少するなど様々な効果があり、離乳後の使用では1頭3g給与で暑熱バテの牛が減少、繁殖での使用は分娩前給与で虚弱牛が減少したことでした。

知識向上に繋がる有意義な研修旅行となりました。



研修旅行

中春別酪農振興会（会長 平井 優一）では、11月5日(水)から11月7日(金)にかけて6名参加のもと秋の研修旅行を実施しました。

初日は、札幌市にあるチクレンミート株札幌工場を見学しました。札幌工場では、本社工場に加え隣接した第2工場で加熱加工品を製造しており、レストランやスーパー、コンビニ向けにも販売展開しており、200店舗以上に毎日出荷、豚肉・鶏肉などを提供し、多様な製品ラインナップと販路による安定した生産・出荷体制を維持しておりました。また、工場内の衛生管理は厳格で、札幌工場は北海道HACCP認証、第2工場はFSSC22000国際認証を取得されており、視察時は手洗いやエアパワーによる通過や、長靴着用など衛生対策を徹底しており、製品の品質や安全性の高さが見受けられました。



2日目は、千歳市にある北海道オリオン株札幌営業所を訪れ、自動給餌機やバルククーラーなどの場内製品の視察と製造工程（板金加工、組み立て、性能検査）の説明、トレーニングセンターでは搾乳ロボットやその他製品の説明を受けました。参加者からは多数の質問が飛び交っていました。

今回の視察を通じて、衛星管理の重要さや酪農機械に係る知識の向上に繋がり、今後の営農への糧となる有意義な視察となりました。





中春別和牛研究会

地区内視察

10月31日(金)中春別和牛研究会主催による地区内視察が開催されました。

今年は、第34回北海道肉用牛共進会に繁殖雌牛群（3頭一群）に出品されました野矢牧場と近年繁殖雌牛を増頭されており、且つ素牛価格も高値で推移している島崎牧場を根室農業改良普及センターの野脇主査と工藤主査の同行のもと行われました。

野矢牧場では、肉用牛共進会で重要な栄養度を計る部位や、皮膚被毛などについて野脇主査が説明していました。肉牛共進会においては、栄養度の高い牛は優秀賞に入賞することは難しいと言われています。また、島崎牧場では、哺育から素牛、分娩前の繁殖雌牛までの飼養管理など多岐にわたった話題を聞いていました。今回の視察研修は参加者が14名と多く、色々な意見や疑問点などの話が出ている場面も多くみられ、会員各々が実りある視察研修であったと思われます。



豊原酪農振興会

現地視察勉強会

豊原酪農振興会（会長 紫藤 有策）では、11月6日(木)に、会員11名参加のもと標茶町にある雪印メグミルク(株)磯内工場で視察を実施しました。

会社概要の説明後、磯内工場で作られている商品の説明をして頂きました。

磯内工場ではバター・クリーム・粉乳・脱脂濃縮粉乳を作っています。家庭用バター基幹工場でもあり、10gずつ切れているタイプのバターは磯内工場でしか作られていません。1日の生乳受け入れ量は530 t、タンクローリーが約50~55台ほど工場に来ます。集乳エリアは標茶町・弟子屈町・斜里町・小清水町・清里町で、斜里町・小清水町・清里町の生乳は白色の為、クリーム専用タンクによって集乳されます。

工場内では、省人化・省力化を行い無人搬入台車や製造保管自動倉庫など最新設備が付いています。製品になるまで抗生物質検査・微生物検査や社員が味見・匂い・色の確認を行います。知らないことがありとても勉強になりました。参加者一同有意義な時間を過ごすことが出来ました。

年金友の会

秋季スポーツ交流会

中春別ヘルスパークにてパークゴルフを14名で、中春別ふれあいセンターにてボッチャを16名でそれぞれ行いました。パークゴルフでは冷たい秋風が吹く中でのプレーとなりましたが、寒さに負けることなく熟練の技が光る試合となりました。季節により芝の状態が違うらしく力の加減が難しいとの声もありましたが、ホールインワンが2名もできるなど素晴らしいプレーが続出しました。ボッチャは未経験の方も参加してくださり、経験者の方々が優しくレクチャーしてくれ、スムーズにゲームを進めることができました。最初は寒かった会場でしたが、試合が進むにつれ体も温まり上着を脱ぐ姿も見られました。今回は経験の方が多いからか入賞を争う接戦となりました。肌寒い季節となりましたがどちらの交流会も体を動かし楽しく終えることができました。

今年度の秋季スポーツ交流会もたくさんの方に集つていただき無事に終えることができました。年金友の会の今年の行事も残すところ11月開催のお楽しみ会だけとなりました。季節の変わり目となり、体調の崩しやすいうち季節となつてきましたが、風邪等には十分気をつけてください、次回もたくさんの方の参加をお待ちしております。



中春別農協年金友の会（会長 紫藤正幸）では、10月24日（金）に秋季スポーツ交流会を行いました。

中春別ヘルスパークにてパークゴルフを14名で、中春別

中春別農協年金友の会（会長 紫藤正幸）では、11月26日（水）に中春別ふれあいセンターにて、39名の参加者のもと、お楽しみ会を開催しました。

今年度最後の行事 笑顔溢れるお楽しみ会

今回、生涯学習出前講座「ふれあいトーク宅配講座」を別海町保健課、主任保健師の奥村さんをお招きして実施しました。「別海町の高血圧はどうなっているの？」をテーマに用意していただいた資料に沿って講習をしていただき、血圧が高くなりやすい地域性はあるのかなどについて、7つのグループに分かれて話し合い、発表も行いました。

また、「薬を飲んでいるときと飲んでいないときの基準値の違いは？」などの質問もあり、参加者にとって有意義な講習会となりました。その後は豪華景品をかけたビンゴ大会を行い、複数の方がビンゴになつた際にはじゃんけんで勝敗を決めるなど、会場は大いに盛り上がりました。

今年度の中春別農協年金友の会の行事はすべて終了しましたが、来年度もスポーツ交流会やお楽しみ会、旅行などの行事を予定しております。たくさんの方が参加できるよう体調を崩さずに、新しい仲間を集め活動できる年金友の会の活動にしていきます。

また、中春別農協年金友の会に加入したい方は、ぜひご連絡ください。



事務局 金融共済課 貯金係 電話 0153-76-2314

令和7年度

年末・年始の業務日程表

休業

日程区分	令和7年			令和8年					
	12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金)	1/3(土)	1/4(日)	1/5(月)	1/6(火)	1/7(水)
事務所(除く信用)	午前中のみ業務								
事務所信用窓口	平常業務						平常業務		
Aコープ中春別	9時30分～15時営業				9時30分～15時(店頭販売のみ)				
給油所	8時30分～17時(給油・配送)	9時～15時(給油・配送)			9時～15時(給油・配送)		9時～15時(給油・配送)		
倉庫	午前中のみ営業						平常営業		
訪問介護事業所「あさひな」	平常業務					サービス提供のみ			
人工授精	平常業務	午前中業務のみ							
生乳	抗生素質検査のみ						平常業務		

有中春別マシンセンター	午前中のみ営業						午前中業務のみ	御用始
-------------	---------	--	--	--	--	--	---------	-----

有ジェイエー・ワンプ	午前中のみ営業							御用始
------------	---------	--	--	--	--	--	--	-----

なかしゅんべつ未来牧場 共和育成センター 全酪連育成センター 酪農研修センター	平常業務	平常業務						
--	------	------	--	--	--	--	--	--

■ ATM稼働日について

日程区分	令和7年			令和8年					
	12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金)	1/3(土)	1/4(日)	1/5(月)	1/6(火)	1/7(水)
当JA ATM	平常稼働							平常稼働	
ゆうちょATM	平常稼働	8時～21時稼働		8時～21時稼働			平常稼働		
コンビニATM(セブン銀行等)	平常稼働	8時～21時稼働		8時～21時稼働			平常稼働		

◎販売関連業務

(1)初生トク集荷 年内最終集荷…12月30日
年明集荷………1月6日

(2)ホクレン市場 最終開催日………12月24日 (初生のみ)
年明開催日………1月7日

◎牧場関連業務

哺育・育成集荷 年内最終集荷………12月30日
年明集荷………1月6日

◎人工授精業務

午前中のみ業務、午後から休業



●【酪農経営科】農業クラブ全国大会に出場しました。――

10月22日(水)、23日(木)に山梨県で行われた第76回日本学校農業クラブ全国大会令和7年度西関東大会に3年生の武藤匠馬さん(厚床中出身)が出場しました。

武藤さんは「夏休みから全国大会出場を目標に、毎日勉強し続け、出場を果たすことができました。全国大会も緊張しました。当日は、勉強ファイルを眺めて最後の最後まで確認し、自分の全力を出し尽くすことができました。全国大会で入賞することはできませんでしたが、他の農業高校生とも関わることができました。今回の経験を進学先でも活かしていきたいです。」と大会を振り返ってくれました。

●【酪農経営科】植樹苗作りを行いました。

11月10日(月)に北海道開発局釧路開発建設部根室農業事業所と連携し、植樹の苗作りを行いました。「国営環境保全型かんがい排水事業」の一環として、地域と連携した環境学習活動を行っています。河川への土砂や家畜ふん尿による水質悪化を防ぐため、土砂緩止林の苗木育成や植樹に取り組み、1年生は播種、2年生は鉢上げ、



全国大会の様子1



全国大会の様子2

3年生は植樹を担当しています。この取り組みは今年度で20年目を迎えました。参加した1年渡邊芯太朗さん(虹別中出身)は「苗木がこのような形で作られていると知り、今後酪農を行ううえで環境にも配慮した、酪農経営について考えていきたい」と話してくれました。環境保全への理解を深める貴重な機会となりました。



苗作りの様子1



苗作りの様子2

●【専攻科】酪農視察研修会1日目――

10月15日(水)から17日(金)にかけて、浜中町・十勝方面への視察研修会を実施しました。

初日は浜中町の二瓶牧場と白川牧場を訪問しました。



視察1日目

二瓶牧場では、牛の衛生管理について学びました。牧場では「繋ぎ飼い」で昼は放牧を行っており、トンネル換気によって牛床を常に乾燥させるなど、病気を未然に防ぐための徹底した衛生管理が実践されていました。

白川牧場では、牧場経営の効率化についてお話を伺いました。少人数でも牧場を運営できるよう、作業をシンプルにする工夫が随所に見られ、経営面での意識の高さを感じることができました。

●【専攻科】酪農視察研修会2日目――

2日目は足寄町の北野牧場と本別町の山下牧場を訪問しました。



視察2日目

北野牧場では起伏のある牧草地で放牧している光景がとても印象的でした。子牛の管理にも工夫がたくさんあり、子牛に飲ませる初乳は発酵初乳のみを使用し、粉ミルクは一切使っていませんでした。牛の健康と成長を第一に考える姿勢が伝わってきました。

山下牧場では、約300頭の牛たちが元気に暮らしていました。昨年度の1頭あたりの乳量は13,146kgと好成績で、効率的な管理の成果を感じました。2名でスムーズに作業できるよう自動搾乳ロボットの導入や、牧草の管理を専門業者に任せなど、最新の経営手法も学ぶことができました。

●【専攻科】酪農視察研修会3日目――

最終日は、大樹町の半田ファームと帶広市の広瀬牧場・ウエモンズハートを訪問しました。



視察3日目

半田ファームでは、6次産業化の取り組みについて学びました。1996年からチーズ製造を手がけており、現在では公式オンラインショップも運営されています。牧場経営に加えて製造・販売までを行うことで、経営面で大きな支えとなっているとのお話を伺いました。

広瀬牧場・ウエモンズハートでは、多角的な経営について学びました。牧場経営を中心に、ジェラートショップの運営や、酪農教育ファーム、山林事業など、多方面に事業を展開することでリスク分散を図っている点が印象的でした。

販売通信



ホクレン根室家畜市場 F 1 (乳用交雑種) 種雄牛別平均価格 (月別11月)

令和7年11月(雄)

(上場頭数5頭以上、税抜価格)

	種雄牛	合計頭数	平均体重	平均日令	平均価格	DG	日齢単価
1	福勝鶴	9	59	20	185,222	3.03	9,472
2	暁之藤	5	61	11	180,200	5.37	15,807
3	千寿剣	12	50	14	167,167	3.52	11,800
4	峰勝姫	9	47	16	164,111	2.99	10,329
5	咲早桜5	27	52	13	152,852	4.16	12,138
6	花福姫	10	52	11	151,700	4.90	14,448
7	喜亀平	14	50	11	148,714	4.69	14,068
8	博紅葉	19	51	13	148,632	3.97	11,621
9	北美津久	66	52	15	145,985	3.57	10,047
10	銀恣	23	47	9	144,826	5.01	15,493
11	秋忠平	16	53	15	140,063	3.47	9,110
12	姉久姫	5	47	24	139,200	1.93	5,752
13	勝金幸	23	49	15	137,261	3.39	9,452
	総計	562	50	15	137,139	3.36	9,276
14	北美津豊	39	52	14	136,846	3.78	9,994
15	勝美糸	7	50	22	134,143	2.29	6,137
16	鉄晴幸	62	48	14	133,419	3.55	9,813
17	奥晴花	67	48	14	127,716	3.46	9,191
18	愛之国	9	38	9	125,333	4.47	14,649
19	奈緑	18	46	16	125,333	2.91	7,888
20	哲重	9	49	20	124,111	2.53	6,347
21	勝久桜	7	47	12	121,143	3.91	9,976
22	百合美	20	51	24	119,100	2.15	5,047
23	北美咲	7	49	17	115,429	2.90	6,790
24	北小糸	20	48	14	114,450	3.51	8,446
25	満天桜	6	44	18	105,333	2.43	5,852
26	花勝55	5	43	17	101,800	2.51	5,919
27	北平白鵬	6	40	23	74,333	1.75	3,255

令和7年11月(雌)

(上場頭数4頭以上、税込み価格)

	種雄牛	合計頭数	平均体重	平均日令	平均価格	DG	日齢単価
1	北美津久	61	52	17	187,820	3.13	11,321
2	福勝鶴	10	59	22	181,800	2.73	8,378
3	暁之藤	7	49	9	176,143	5.26	18,969
4	飛鳥姫	5	54	17	162,800	3.24	9,807
5	千寿剣	11	44	11	148,364	4.15	13,949
6	鉄晴幸	78	47	14	126,654	3.29	8,876
7	花福姫	12	48	11	125,917	4.24	11,029
8	北美津豊	29	52	16	125,103	3.18	7,686
9	銀恣	26	46	11	121,692	4.05	10,689
10	咲早桜5	26	49	13	118,923	3.77	9,148
	総計	572	47	15	116,016	3.17	7,820
11	博紅葉	8	47	12	116,000	3.90	9,667
12	勝金幸	24	46	14	114,042	3.42	8,422
13	秋忠平	14	57	26	110,429	2.20	4,259
14	満天太郎	9	48	15	105,333	3.22	7,075
15	勝久桜	12	47	14	98,083	3.41	7,177
16	勝俊桜	8	50	19	97,000	2.61	5,072
17	哲重	5	42	12	92,200	3.54	7,814
18	喜亀平	14	42	13	92,071	3.13	6,856
19	姉久姫	5	37	9	92,000	4.02	10,000
20	北美咲	12	47	23	90,583	2.07	4,011
21	北小糸	21	45	13	89,952	3.56	7,128
22	奥晴花	72	43	13	88,056	3.34	6,788
23	奈緑	15	45	19	78,333	2.33	4,094
24	百合美	21	44	19	77,571	2.28	4,042
25	花勝55	4	43	15	67,750	2.88	4,593
26	満天桜	10	42	13	67,010	3.20	5,077
27	糸勝百合	4	47	11	64,000	4.40	5,953
28	愛之国	8	37	15	60,500	2.55	4,172
29	勝美糸	6	41	20	53,000	2.04	2,672
30	北平白鵬	4	35	14	18,250	2.56	1,327

参考

福之鶴	2	65	13	191,000	5.00	14,692
隆之姫	2	43	12	184,000	3.70	16,000
飛鳥姫	3	57	21	180,333	2.76	8,726
花之福	3	46	18	173,000	2.58	9,792
茂勝平1	1	119	57	168,000	2.09	2,947
姫楽福	3	53	15	167,667	3.46	10,935
百合芳	2	67	30	164,500	2.23	5,483
福之姫	2	53	11	157,500	5.00	15,000
美津金幸	3	51	12	157,333	4.37	13,486

参考

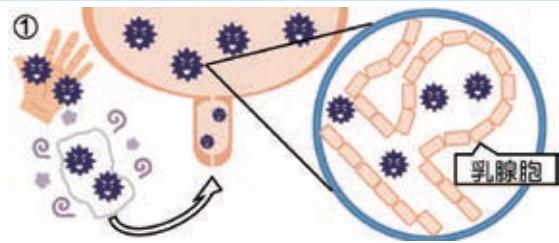
姫百合	2	50	8	171,500	6.19	21,438
福之鶴	2	53	13	164,000	4.04	12,615
勝早桜5	1	56	14	153,000	4.00	10,929
峰勝姫	3	48	11	151,000	4.21	13,324
白鵬紅葉	1	48	12	148,000	4.00	12,333
福之姫	3	61	26	147,333	2.35	5,667



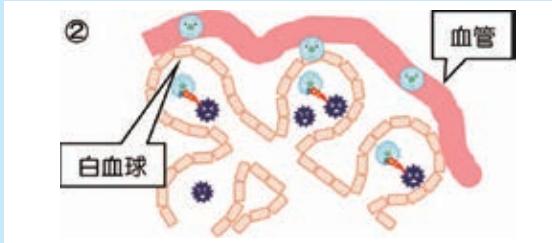
乳房炎を原因とした乳量・乳質・乳成分の低下による経済的損失を軽減するためには、乳房炎の正しい知識と、適切な対応が大切です。今回は乳房炎の発生機序と乳頭の異常徴候を紹介します。

1 乳房炎の発生機序

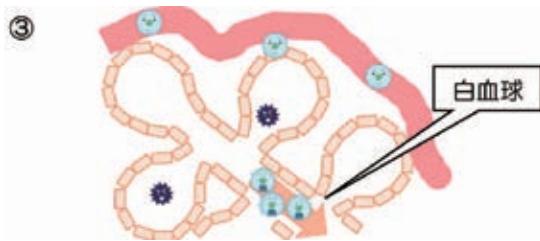
乳房炎とは細菌感染による乳房の炎症のことです。細菌の感染により乳管系や乳腺組織が炎症を起こし乳汁の合成機構が阻害され、異常乳を分泌したり体細胞数が増加します。



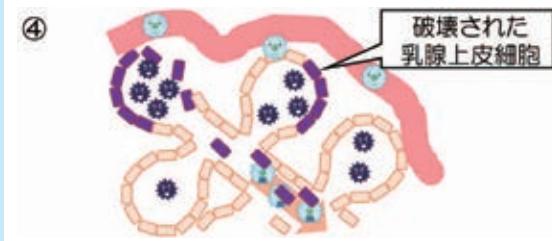
乳房炎原因菌が感染牛の乳汁から、搾乳者の手やタオル・牛床等を介して乳頭に付着します。付着した細菌は乳頭口から乳腺胞に侵入し増殖します。



細菌が侵入すると、白血球が血液から乳腺胞に入り、乳房炎原因菌と戦います（免疫機能）。



細菌と戦った白血球はブツもしくは体細胞として乳汁中に排出されます。これにより生乳の**体細胞数が増加**します。



細菌の増殖が進むと、乳腺上皮細胞が破壊され、体細胞として乳汁中に排出されます。また乳汁の含性能も低下します。

2 乳頭口スコア

乳頭先端にはケラチン層と括約筋があり、乳腺に細菌が侵入するのを防いでいます。過搾乳やマシンストリッピングによる乳頭先端への過度な真空圧、ライナースリップによる乳汁の逆流（ドロッププレツツ）で乳頭先端が傷つきます。乳頭の防御機能が低下すると乳房炎原因菌が侵入しやすくなってしまいます。

乳頭口スコアの目標はスコア3～4の割合が牛群の20%以下となることです。20%以上になる場合は、搾乳手順やミルカーの装着時間等を確認することをおすすめします。

スコア1（正常）



リングが無く、乳頭口は小さく平ら。

スコア2



なめらか、またはやや粗い突出したリングがある。

スコア3



粗いリングがあり、1～3mmの古い角質がある。

スコア4



とても粗いリングがあり、4mmの古い角質がある。

異常を見つけた場合は乳房炎の発生リスク低下に取り組みましょう！



乳成分において乳脂率を高めることは乳単価の上昇などに繋がり、経営上でも重要です。その手段の一つとして脂肪酸製剤の利用があります。

以前は脂肪酸製剤の利用と言いますと脂肪酸カルシウムの利用が多く、これらはオレイン酸やリノール酸などで構成され、特にリノール酸は繁殖成績や体脂肪蓄積などにも効果を発揮するため注目されていました。しかしこれらは不飽和脂肪酸であるため、ルーメン環境の悪化している状況下での給与はルーメン微生物による不飽和脂肪酸への水素添加が追い付かず、トランス脂肪酸が発生し、乳脂率を低下させるという結果を招いていました。そのためオレイン酸やリノール酸の給与には注意が必要でした。

そこで近年登場したのがパルミチン酸製剤です。パルミチン酸は主にパーム油に含まれる炭素数16の飽和脂肪酸でありルーメン微生物による水素添加が必要なく、トランス脂肪酸の発生リスクが低い製剤です。つまり、ルーメン環境が悪化する高温化でも利用しやすいため、夏場の乳脂率対策でも全国的に利用されています。

一件メリットばかりのように見えるパルミチン酸ですが、それではデメリットはないのでしょうか。ここではパルミチン酸に関する文献を一つご紹介します。



パルミチン酸のメリットとデメリット

パルミチン酸はどのような特徴をもっているのでしょうか。J.de Souza (2019) はパルミチン酸の投与試験を行っています。この文献ではフレッシュ期（分娩後1～24日）と泌乳ピーク期（分娩後25～67日）にパルミチン酸無投与群（対照群）とパルミチン酸投与群（投与群）に分けて、乾物摂取量（DMI）、乳量、乳脂率、体重変化、ボディコンディショニングスコア（BCS）を比較しています。結果（表）を見てみると、泌乳初期、泌乳ピーク期とともにDMIは変わらないにも関わらず、パルミチン酸投与群は乳脂率が上昇し、乳量も高い結果となっています。

一方、フレッシュ期ではパルミチン酸投与群で体重減少が大きくなっています。また、同著者は、パルミチン酸の給与は血中の遊離脂肪酸（NEFA）を上昇させることを示しています。つまりこれはパルミチン酸を給与することで乳脂肪の合成が促進され、体脂肪が乳脂肪の前駆体として使われやすくなり、体脂肪の分解・動員が進んでいることを示唆しています。

以上から、パルミチン酸の投与は乳脂率乳量の上昇というメリットに対し、体重減少というデメリットを引き起こす可能性があります。つまり、BCSの変化が起きやすい泌乳初期～ピーク期での使用は注意を要する必要がありそうです。

脂肪酸と聞くと一般的に太りやすいイメージがありますが、パルミチン酸は逆のようです。来年以降の夏場の乳脂肪対策にパルミチン酸を使用する際、参考にして頂ければと思います。

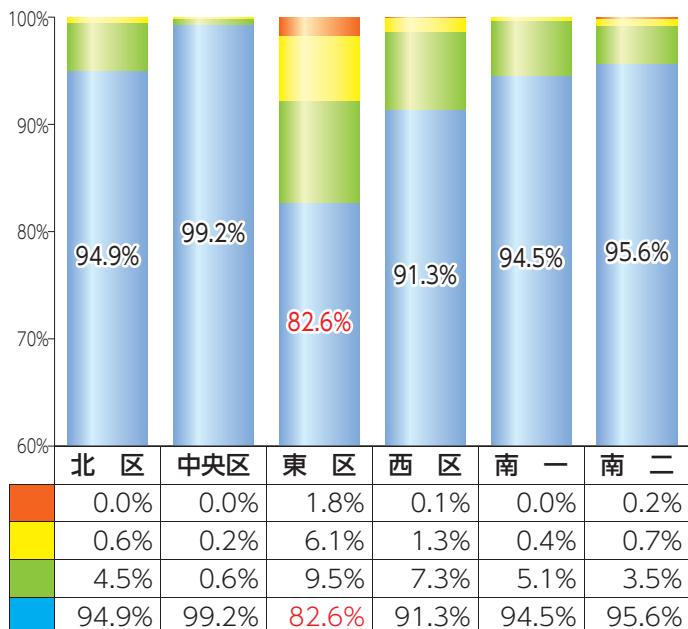
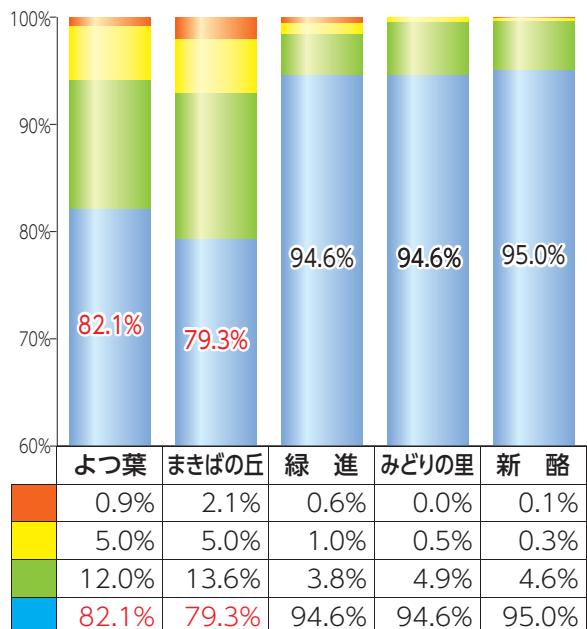
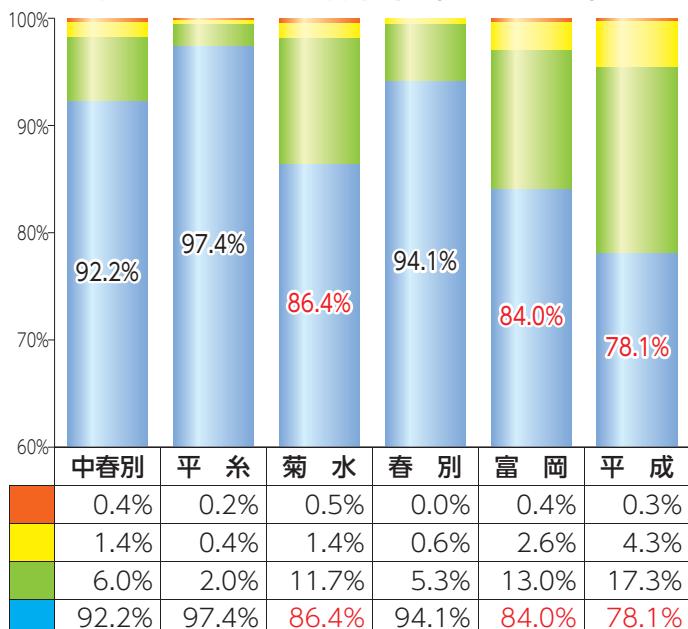
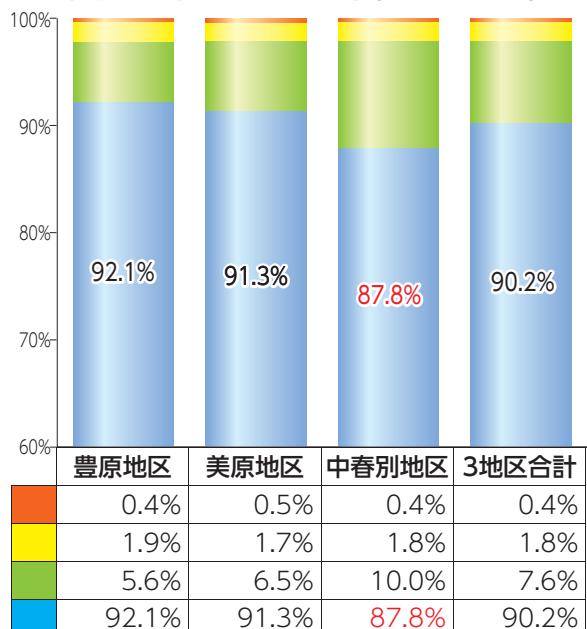
表：泌乳期におけるパルミチン酸の効果

項目	パルミチン酸 無投与	パルミチン酸 投与	
泌乳初期 (1～24日)	DMI (%乾物)	22.30	22.10
	乳量 (kg/日)	47.20	48.60
	乳脂率 (%)	4.48	4.89
	体重変化 (kg/日)	-1.89	-2.65
泌乳ピーク (25～67日)	BCS	3.34	3.25
	DMI (%乾物)	30.40	30.80
	乳量 (kg/日)	54.20	57.80
	乳脂率 (%)	3.66	3.94
	体重変化 (kg/日)	0.29	0.27
	BCS	3.10	2.93

※パルミチン酸投与群：給与飼料中1.5% DM含有

ミルクドクター 使用率(11月)	豊原	美原	中春別	全体計
	87.5%	88.1%	77.4%	83.7%

令和7年11月30日現在	JA中春別発生	管内合計件数
抗菌性物質混入事故	0 件	7 件
生菌による汚染事故	0 件	0 件
異物混入、 加水、 血乳 による汚染事故	2 件	5 件
異臭、異常風味による 汚染事故	0 件	0 件


豊原地区毎日体細胞(4~11月)

美原地区毎日体細胞(4~11月)

中春別地区毎日体細胞(4~11月)

令和7年度地区集計(4~11月)


凡例：■ 50.5万以上 ■ 40.5~50.4 ■ 30.5~40.4 ■ 30.4万以下

第12回 理事会の動き

令和7年11月28日(金)

報告事項

- 令和7年度9月末定期監査講評について
- 組合員の加入について
- 組合員の脱退について
- 固定資産実査の終了について
- 令和7年度10月末営農関連実績について
- 第16回全日本ホルスタイン共進会の結果について
- 特定疾病感染状況について
- 令和7年度10月発生の強風被害報告について



議案

- 出資の譲渡について
- 固定資産（農協所有地）の売却について
- 年末・年始の業務日程について
- 令和7年度半期ディスクロージャー誌による開示について
- 酪農・肉用牛担い手緊急支援資金に係る貸付金利及び利子補給率等について
- 令和7営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
- 令和7営農年度クミカン取引に係る供給限度額の変更・認定について
- クミカン取引名義変更並びに法人代表者変更について
- 生乳汚染事故補償互助会の支払いについて
- 特定疾病感染補償互助会の支払いについて

協議事項

- 組合員懇談会の意見集約に係るQ & Aについて
- 組合員懇談会の開催単位について

10月乳質乳価一覧表

		単価 (円)	算出基礎 (kg)	支払乳価 (円)	前年同期 (円)	差 (円)
乳 脂 肪 分	乳脂肪分	1,499.739		62.78	58.91	3.87
	無脂乳固体分	627.804		55.98	53.01	2.97
	生産者補給金	6.9316		6.93	6.69	0.24
	集送乳調整金	2.0818		2.08	2.01	0.07
	補給金合計	9.0134		9.01	8.70	0.31
乳 質 单 価	生菌数	ランク1	2	317,939,323.8kg	3.79	0.04
		ランク2	0	8,503,516.0kg		
		ランク3	-3	164,012.9kg		
	体細胞数	ランク1	2	295,617,386.4kg		
		ランク2	1	16,802,065.0kg		
		ランク3	-2	2,929,595.5kg		
合計				131.56	124.37	7.19

10月生乳受託実績表

項目	単価(円)/(kg)%
乳脂肪分①	62円78銭
無脂乳固体分②	55円98銭
生産者補給金③	6円93銭
集送乳調整金④	2円8銭
脂 肪 率	全道 4.19
	農協 4.35
無 脂 固 形 分 率	全道 8.92
	農協 8.93
成分乳価 (①+②+③+④=⑤)	全道 127円77銭
	農協 130円31銭
乳質乳価⑥	全道 122円550銭
	農協 125円22銭
乳代合計 ⑤+⑥	全道 131円56銭
	農協 134円3銭
	差異 2円47銭

今月のあなたの運勢 12月

モナ・カサンドラ ★★



牡羊座

3/21~4/19

全体運 勢いのある好調運。ただ、ままならない思いをしている人もいるので配慮を忘れず。リーダーシップが光ります
健康運 後半は後退。油断せず健康習慣をキープして◎
幸運の食べ物 ミカン



牡牛座

4/20~5/20

全体運 上昇運。しつこいかなつたことも次第に整ってきます。周囲との和を大切に、流れに乗って。忘年会にツキ
健康運 体にいいことを続けて。手応えを感じられるはず
幸運の食べ物 アンコウ



双子座

5/21~6/21

全体運 ドキッとすることがあるかも。外出するときは救急セットや折り畳み傘を携帯して安心。靴は歩きやすいものに
健康運 無理をしたと感じたら休んで。臨機応変に
幸運の食べ物 カリフラワー



蟹座

6/22~7/22

全体運 大掃除は早めにスタート。余裕を持って予定を立てるうまくいきます。いつものお店や集まりに幸運の予感
健康運 疲れたら早めにケアを。危険な場所は避けて
幸運の食べ物 ダイコン



獅子座

7/23~8/22

全体運 おしゃれをして外出を。特別なことをすると勢いがつき目標達成に近づけます。会合などの世話役を引き受け
健康運 ゆったりした散歩がお勧め。軽い運動で好循環
幸運の食べ物 ユズ



乙女座

8/23~9/22

全体運 気が多くなりがちなので欲張り過ぎないように。用事はリストアップし優先順位を整理。後半は助けてくれる人あり
健康運 香りの良い入浴剤で、ゆったりとバスタイムを
幸運の食べ物 野沢菜



天秤座

9/23~10/23

全体運 交友関係の広がりがラッキー要素を運びます。人の話はよく聞いて熱心に情報収集を。学びの時間もつくって
健康運 話題のストレッチやサプリを試してみて
幸運の食べ物 カボチャ



蠍座

10/24~11/22

全体運 欲張りになりがち。たくさんのが手に入るときだからこそ、いらないものにはノーを。取捨選択を心がけて
健康運 食事は彩りが大事。よくかんで食べましょう
幸運の食べ物 ハクサイ



射手座

11/23~12/21

全体運 やりたいことに向かって一直線に進めば大きな成果が。こぼれ落ちるものには縁がないと割り切りましょう
健康運 句の食材は元気の源。野菜と魚を多めに
幸運の食べ物 クワイ



山羊座

12/22~1/19

全体運 上昇運です。忙しいですが努力に結果が付いてきます。いいかげんなことはせず誠意を見せて。年末の休暇は多めに
健康運 あったか靴下や手袋を愛用して。つぼ押しも◎
幸運の食べ物 ゴボウ



水瓶座

1/20~2/18

全体運 周囲からの手助けに感謝を。1人で動かない方が順調に進みます。大きな計画変更はもう少し時間をかけて◎
健康運 スポーツがストレス発散に。爪のケアを
幸運の食べ物 ニンジン



魚座

2/19~3/20

全体運 試練が山のようにそびえていますが、乗り越えれば開運へ。気を抜かず進みましょう。他人の助言はよく検討して
健康運 無理をしないで。サポーターやテーピングは味方
幸運の食べ物 レンコン



缶遊び体操で手首を鍛える

健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

お茶やジュースなどが入った缶を使って手首を鍛えてみましょう。

作業前などに適度に手首を動かしておくことで、けがの予防につながります。

体操に慣れてきた方は500mlのペットボトルなどでも挑戦してみてください。

指のウェーブ体操



(1)机の上に2本の缶を置き、両手を内側にひねって缶をつかみます。



(2)つかんだ缶をひっくり返します。(1)(2)を10回繰り返します。



(3)机の上に2本の缶を置き、両手を外側にひねって缶をつかみます。



(4)つかんだ缶をひっくり返します。(3)(4)を10回繰り返します。

※初めは無理をせず、ゆっくりとできる範囲で続けましょう。



正解者の中から抽選で3名の方に乳製品引換券をプレゼント（郵送）いたします。

《応募方法》 営農振興課宛にFAX(76-2341)でご応募ください。

《応募締切》 令和7年12月31日(水)まで

※ご住所・応募者のお名前を必ずご記入ください。記入漏れがありますと、抽選対象から外れる場合もございますのでご注意ください。

※ご応募に関して取得した個人情報はこの度の景品の抽選以外には使用いたしません。

12月号のこたえ

A B C D E

住 所 〒

名 前

電話番号

返信先:JA中春別 FAX76-2341 (営農振興課宛)

抽選で3名の方に
乳製品引換券
(今月号では「ハコーフ商品券(乳製品に関する)」と引き換える)
をプレゼント!!



→ ヨコのカギ

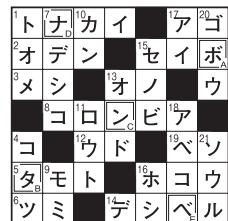
- 正月に食べる、モチ入り汁物といえば
- どら焼きに挟み込まれているもの
- おせち料理の定番の一品。卵が材料の一つ
- 交差——、及第——
- 右手が——、という人が多数派です
- 本を読み終えること
- ガラガラとのどを洗います
- 旅立つ人の——に駅のホームまで行った
- ワラや木やレンガの家を建てる童話があります
- 漢字で書くと百足。足の多い生き物です
- 椅子のこと。ロッキング——
- アルカリと混ぜると中和します
- 焚くとよいが広がります

↓ タテのカギ

- メレンゲを作るときに使う道具
- 鍋料理の締めにも使う麺
- 晴れかなあ、雨かなあ
- 牛、豚、鶏のものがよく流通しています
- 令和8年の干支です
- 歯ブラシにつけます
- 自分の兄弟姉妹の息子
- ダルメシアンは——模様の犬です
- 書初め大会で——に選ばれた
- 受験生が空欄に書き込んでいくもの
- 単位はアンペアです

11月号の正解は

A B C D E
ボタンナベ
でした



当選者
発表

たくさんの応募ありがとうございました。
今回は佐藤 朋哉生産資材係に抽選して頂きました！



- ・酒井 孝樹さん
- ・浦山千恵子さん
- ・平井 千尋さん

(敬称略)